

広報資料

令和7年12月4日

和歌山東警察署

SNS型ロマンス詐欺事件の発生について

1 認知日

令和7年12月4日（木）

2 発生日

令和7年9月2日（火）から同年11月18日（火）までの間

3 被害品

暗号資産 約2,218万円相当

4 被害者

和歌山市内居住の50代女性

5 状況

令和7年9月2日、被害者はSNSで外国人を名乗る男性と知り合い、しばらくやり取りを続けたところ、相手から「金の投資等で資金を増やすので私の言うとおりお金を送金してほしい。」等と言われました。

被害者は相手に好意を抱いていたことから、相手に言われるがまま暗号資産のアプリと金の取引で使うアプリをインストールし、運用資金として、10月10日から11月18日までの間、5回にかけて、約2,218万円相当の暗号資産を指定されたアドレス宛に送信しました。

送信後、被害者は相手から資金が順調に増えていると聞いていたものの、インターネット検索で同種の詐欺事件が発生していることを知り、相手にお金を引き出したい旨伝えたところ、「お金を引き出すには手数料が必要。」等と言われたことから、詐欺の被害に遭っていると確信し、本日、当署に届け出たものです。

6 その他

○ 和歌山県警察では、

特殊詐欺被害防止専用フリーダイヤル

その話ホンマに大丈夫？かけて損なし『ちょっと確認電話』

電話番号 0120-508（これは）-878（わなや）

を開設（24時間）しています。

見知らぬ人からの「友達申請」や「副業紹介」、「電子マネーを買って番号を教えて」、「必ず儲かる」、「保険料を還付します」といったことを電話やメール、SNSで受けければ、すぐに『ちょっと確認電話』にて確認してください。